

# 平成28年度 県政世論調査

## ～調査ご協力のお願い～

日頃から県政の推進にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、山口県では、毎年、県内にお住まいの20歳以上の方3,000人を無作為に選ばせていただき、県政に関するアンケート調査「県政世論調査」を実施しております。

本年度は、あなた様を対象に選ばせていただきましたので、どうぞ、率直なお考えやご意見をお聞かせください。

ご回答は無記名としており、お答えいただいた内容については、すべて統計的に処理し、本調査の目的以外に用いることはございません。

お忙しいところ大変恐縮ですが、今後の県政運営の基礎資料とさせていただきますので、なにとぞ、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成28年6月

山口県 総合企画部 広報広聴課

### ご記入にあたってのお願い

- ◇ 回答は、お送りした封筒のあて名の方ご本人が記入してください。
- ◇ 次ページ以降の各質問について、あてはまる番号を○で囲んでください。
- ◇ 「その他」を選ばれた場合は、( )内に具体的に記入してください。
- ◇ 記入された「調査票」は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、  
6月27日(月)までにポストに投かんしてください。

※ 調査票にお名前を記入される必要はありません。

この調査についてご不明な点や疑問点などがありましたら、下記までお問い合わせください。

【調査実施主体】 山口県 総合企画部 広報広聴課 広聴企画班  
TEL 083-933-2560

【調査実施機関】 (株)アーバントラフィックエンジニアリング 広島事務所  
TEL 082-545-8258

最初に、生活全般や政治・経済への関心度についておたずねします。

Q1-1 いまのお宅の暮らし向きは、2～3年前に比べて・・・ (〇は1つ)

1. 良くなった 2. 少し良くなった 3. 変わらない 4. 少し悪くなった 5. 悪くなった

Q1-2 いまのお宅の暮らし向きにあなたは・・・ (〇は1つ)

1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満

Q1-3 これからのお宅の生活の見通しは・・・ (〇は1つ)

1. 明るい 2. やや明るい 3. やや暗い 4. 暗い

Q2 あなたは、国や県、市町の政治・経済についてどの程度関心がありますか。(〇はそれぞれ1つずつ)

	大変 関心がある	関心がある	あまり 関心がない	全く 関心がない
(1) 国の政治・経済	1	2	3	4
(2) 県の政治・経済	1	2	3	4
(3) 市町の政治・経済	1	2	3	4

県の行っている広報についておたずねします。

Q3-1 あなたは日頃、県が行っている仕事などの県政情報を何によって知ることが多いですか。(〇はいくつでも)

- |                    |                       |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 県広報誌「ふれあい山口」    | 8. 県が発行する各種パンフレット・チラシ |
| 2. 県政テレビ放送         | 9. 新聞報道               |
| 3. 県政ラジオ放送         | 10. テレビ報道             |
| 4. 県からの新聞広告        | 11. ラジオ放送             |
| 5. 県のホームページ        | 12. 市町広報紙             |
| 6. 県のメールマガジン       | 13. その他 ( )           |
| 7. 県のフェイスブック・ツイッター |                       |

Q3-2 県全世帯に配布している県広報誌「ふれあい山口」についておたずねします。  
「ふれあい山口」を読んだことがありますか。(〇は1つ)

1. 読んでいる 2. ざっと目を通して 3. あることは知っているが読んでいない 4. 知らない

↓  
Q3-3にお進みください

↓  
Q3-4にお進みください

【Q3-2で「1. 読んでいる」「2. ざっと目を通している」と回答した方に】

Q3-3 「ふれあい山口」の情報量及び読みやすさについておたずねします。

(○はそれぞれ1つずつ)

(1) 発行回数 【現状】隔月発行 (年6回発行)	1. 多すぎる	2. 多い	3. ちょうどよい	4. 少ない	5. 少なすぎる
(2) 各号の情報量	1. 多すぎる	2. 多い	3. ちょうどよい	4. 少ない	5. 少なすぎる
(3) 紙面の読みやすさ	1. 読みやすい	2. どちらかといえ ば読みやすい	3. どちらとも いえない	4. どちらかといえ ば読みにくい	5. 読みにくい

【全ての方に】

Q3-4 県が提供しているテレビ・ラジオの県政番組についておたずねします。

(1) 次の番組を視聴(または聴取)されたことがありますか。

1、2、3から選んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

(2) 視聴(または聴取)されたことがある場合は、その番組の印象を4、5、6から選んでください。

(○はそれぞれ1つずつ)

	毎回ほとんど 見ている (聴いている)	見たこと がある (聴いたこと がある)	ほとんど 見たこと はない (聴いたこと はない)	大変 好感が 持てる	好感が 持てる	好感が 持てない
「元気創出!やまぐち」[KRY 山口放送] 毎週日曜日 11:10~11:25	1	2	3	4	5	6
「大好き!やまぐち」[TYS テレビ山口] 毎週土曜日 18:50~18:55	1	2	3	4	5	6
「イキイキ!山口」[YAB 山口朝日放送] 毎週月曜日 23:10~23:15	1	2	3	4	5	6
「ワンポイント県政」[KRY 山口放送] 毎週水曜日 13:35~13:40	1	2	3	4	5	6
「FM県民ダイアリー」[エフエム山口] 毎週月~金曜日 18:10~18:15	1	2	3	4	5	6
「情報BOX山口」[エフエム山口] 毎週月~金曜日 7:39~7:40	1	2	3	4	5	6

Q3-5 「山口県の公式ホームページ」を利用されますか。(〇は1つ)

1. ほぼ毎日 2. 週に2回～3回程度	3. 月に数回程度 4. 年に数回以下	5. 利用したことがない
-------------------------	------------------------	--------------

↓ Q4-1へ

【Q3-5で利用したことがあると回答した方に】

Q3-6 「山口県の公式ホームページ」を利用してみての印象を選んでください。(〇はそれぞれ1つずつ)

(1) デザインや色合い	1. 大変良い	2. 良い	3. 悪い	4. よくわからない
(2) トップページの各メニューやリンクの配置	1. 大変利用しやすい	2. 利用しやすい	3. 利用しにくい	4. よくわからない
(3) 情報の分け方(くらし・環境等の6分類)	1. 大変利用しやすい	2. 利用しやすい	3. 利用しにくい	4. よくわからない

**県の実感に対する実感についておたずねします。**

山口県では、「元気創出やまぐち！未来開拓チャレンジプラン」に基づき、県づくりの基本目標である「活力みなぎる山口県」の実現に向けて、さまざまな取組を進めています。ついては、取組の参考としますので、次の問いにお答えください。

**Q4-1 あなたにとって、山口県は住み良い県だと思いますか。(〇は1つ)**

- |                      |                        |
|----------------------|------------------------|
| 1. 住み良い県だと思う         | 3. どちらかといえば住み良い県とは思わない |
| 2. どちらかといえば住み良い県だと思う | 4. 住み良い県とは思わない         |

**Q4-2 あなたは、山口県にこれからも住み続けたいと思いますか。(〇は1つ)**

- |                     |                  |
|---------------------|------------------|
| 1. これからも住み続けたい      | 3. 機会があれば県外に移りたい |
| 2. 可能な限りこれからも住み続けたい | 4. 県外に移りたい       |

**Q4-3 チャレンジプランに基づいて取り組んでいる次の各項目におけるあなたの実感についておたずねします。いずれか1つを〇で囲んでください。(〇はそれぞれ1ずつ)**

		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	どちらかといえばそう思わない	そうは思わない
<b>【1】産業活力の創造</b>						
1	港湾や幹線道路、工業用水などの産業基盤の整備が進んでいる	1	2	3	4	5
2	新たな工場・事業所などの進出や、企業の設備の増設などが進んでいる	1	2	3	4	5
3	医療・環境関連産業や水素の利活用など、今後、発展が期待できる産業の育成や集積が進んでいる	1	2	3	4	5
4	意欲のある人材が「創業」(起業)しやすい環境づくりが進んでいる	1	2	3	4	5
5	意欲的な中堅・中小企業の経営革新や技術開発を支援するための取組が進んでいる	1	2	3	4	5
6	商業・サービス業の振興に向けた取組が進んでいる	1	2	3	4	5
7	本県の産業を担う人材の育成や確保に向けた取組が進んでいる	1	2	3	4	5
8	地産・地消や大都市圏・海外への販路拡大、担い手の確保など、農林水産業を振興するための取組が進んでいる	1	2	3	4	5
9	農林水産業者自らが加工、流通・販売などに取り組む6次産業化や農商工連携の取組が進んでいる	1	2	3	4	5
10	首都圏や関西圏などに、山口県の魅力や県産品を売り込むための取組が進んでいる	1	2	3	4	5

		そう思う	どちらかといえはそう思う	どちらともいえない	どちらかといえはそうは思わない	そうは思わない
11	観光資源やおもてなしの充実など、観光客を増加させるための取組が進んでいる	1	2	3	4	5

## 【2】地域活力の創造

12	まちの拠点に生活に必要な福祉・商業施設などを集約するコンパクトなまちづくりが進んでいる	1	2	3	4	5
13	暮らしを支える道路網の整備や公共交通機関の利便性向上のための取組が進んでいる	1	2	3	4	5
14	中山間地域の暮らしを守り、地域づくりを支援する取組が進んでいる	1	2	3	4	5
15	NPO、ボランティアなどによる県民活動や住民による見守り活動が活発に行われている	1	2	3	4	5
16	中山間地域の地域資源を活用して、農林漁業などの体験を伴う修学旅行の受入など、新たなビジネスを行うための取組が進んでいる	1	2	3	4	5
17	県外からの移住・定住者を増やすための取組（UJIターンなど）が進んでいる	1	2	3	4	5
18	再生可能エネルギーの導入促進や地球温暖化対策の取組が進んでいる	1	2	3	4	5
19	廃棄物の削減に向けたリサイクルなどの対策や廃棄物の適正処理の取組が進んでいる	1	2	3	4	5
20	自然環境や大気・水環境などの保全に向けた取組が進んでいる	1	2	3	4	5

## 【3】人材活力の創造

21	結婚、妊娠・出産、子育ての希望を叶えるための支援が進んでいる	1	2	3	4	5
22	安心して子どもを産み育てるための周産期・小児医療体制の整備などが進んでいる	1	2	3	4	5
23	地域とともにある学校づくりを進める「コミュニティ・スクール」の設置など、子どもたちの豊かな心の育成や、たくましい体づくりに向けた取組が進んでいる	1	2	3	4	5
24	子どもたちの学力向上に向けたきめ細かな学習指導ができる体制の整備が進んでいる	1	2	3	4	5
25	相談・支援体制の充実など、いじめ、不登校対策が進んでいる	1	2	3	4	5
26	特色ある学校づくりなど、学校の教育環境の整備が進んでいる	1	2	3	4	5

		そう思う	どちらかといえはそう思う	どちらともいえない	どちらかといえはそうは思わない	そうは思わない
27	大学などが参画した地域づくり活動など、大学などによる地域貢献や地域活性化の取組が進んでいる	1	2	3	4	5
28	一人ひとりの人権が尊重されている	1	2	3	4	5
29	男女が性別にかかわらず、個性や能力を發揮できる社会づくりが進んでいる	1	2	3	4	5
30	若者の就職支援など、県民の暮らしを支える雇用の場の確保に向けた取組が進んでいる	1	2	3	4	5
31	高齢者などシニアが、スポーツ・文化活動や社会貢献活動などに活躍できる社会づくりが進んでいる	1	2	3	4	5
32	地域生活や就労などで、障害のある人が、障害の程度や特性等に応じて活躍することができる社会づくりが進んでいる	1	2	3	4	5
33	文化・芸術活動が盛んに行われている	1	2	3	4	5
34	スポーツ活動が盛んに行われている	1	2	3	4	5

#### 【4】安心・安全の確保

35	大雨、台風、地震などに対する防災・減災対策やインフラの老朽化対策が進んでいる	1	2	3	4	5
36	学校やホテル・旅館、住宅など、建築物の耐震化が進んでいる	1	2	3	4	5
37	地域における防災活動や防災の担い手づくりに向けた取組が進んでいる	1	2	3	4	5
38	地域において保健・医療サービスの提供を受けられる体制の整備が進んでいる	1	2	3	4	5
39	医療や介護が必要になっても、高齢者が地域で安心して生活できる体制の整備が進んでいる	1	2	3	4	5
40	生活習慣病の予防など、県民の健康づくりに向けた対策が進んでいる	1	2	3	4	5
41	食や消費生活の安心・安全の確保に向けた対策が進んでいる	1	2	3	4	5
42	事件・事故防止対策など、安全で安心して暮らせる社会づくりに向けた対策が進んでいる	1	2	3	4	5

【5】行財政基盤の強化		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	どちらかといえばそうは思わない	そうは思わない
43	県と市町が連携・協力して様々な事業に取り組み、住み良い地域づくりが進んでいる	1	2	3	4	5
44	県の職員数の適正管理や財政の健全化など、県の行財政基盤の強化に向けた取組が進んでいる	1	2	3	4	5

Q4-4 今後の県づくりを進めていく上で、県が重視すべき事項等についてのご意見があれば、その内容を記述してください。

---



---



---

**その他、県が取組を進めている10項目についておたずねします。**

### 1 地球温暖化について

Q5-1 あなたは、「地球温暖化」に関心をお持ちですか。(〇は1つ)

1. かなり関心がある	3. あまり関心がない
2. 少し関心がある	4. 全く関心がない

Q5-2 あなたは、地球温暖化などの環境に関する情報を何から得ていますか。(〇はいくつでも)

1. マスコミの報道(新聞・テレビ・ラジオ・雑誌)	5. インターネットやメールマガジン、メールマガジン等
2. 講演会・シンポジウム等への参加	6. 家族・友人との会話
3. 行政・民間団体等のパンフレット	7. その他( )
4. 市民団体・町内会等での活動	

Q5-3 あなたの日常生活において、地球温暖化防止のために、どのような取組を行っていますか。いずれか1つを〇で囲んでください。(〇はそれぞれ1つずつ)

家庭での省エネルギーの取組	実施している	たまに実施している	実施していない
1. 夏に緑のカーテン(※1)を作って、冷房の時間を短くする	1	2	3
2. 使用していない部屋の照明をつけっぱなしにしない	1	2	3
3. エアコンの設定温度を適切(冷房:28℃、暖房:20℃)に調整する	1	2	3
4. 家電製品を購入する際、省エネ機器(※2)を積極的に選択する	1	2	3
5. 自家用車の利用を控え、徒歩、自転車や公共交通機関(バス、鉄道等)の利用や相乗りをする	1	2	3



	実 施 している	たまに実施 している	実 施 していない
6. ノーマイカーデーなど、自家用車を使わない日を設けている	1	2	3
7. 自動車のエコドライブ(※3)をしている	1	2	3

※1 「緑のカーテン」：ニガウリなどを利用して、夏の日射しをさえぎる自然のカーテンのこと

※2 「省エネ機器」：「緑の省エネラベル」がついていますので、確認してください。

※3 「エコドライブ」：急発進・急加速をしない、タイヤの空気圧を適切にする、アイドリングストップ等

**Q5-4** あなたのご家庭において、以下の再生可能エネルギー設備や省エネルギー機器等を導入していますか。いずれか1つを○で囲んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

再生可能エネルギー設備・省エネルギー機器等の設置	設 置 済	設置予定	予定なし
1. 太陽光発電	1	2	3
2. 太陽熱利用システム (温水器等)	1	2	3
3. 地中熱利用システム	1	2	3
4. ペレットストーブ	1	2	3
5. 高効率給湯器(※1)	1	2	3
6. 蓄電池	1	2	3
7. ガスコージェネレーションシステム(※2)	1	2	3
8. HEMS(※3)	1	2	3
9. 電気自動車 (EV)	1	2	3
10. 燃料電池車 (FCV)	1	2	3
11. ハイブリッド自動車	1	2	3
12. プラグインハイブリッド自動車(※4)	1	2	3
13. 省エネ住宅 (二重サッシ、外壁の断熱等)	1	2	3

※1 「高効率給湯器」：給湯熱効率が90%以上である給湯器 (エコキュート、潜熱回収型給湯器など) のこと

※2 ガスを使って電気と熱を取り出し利用するシステム (エネファーム、エコウィル)

※3 「HEMS (ホームエネルギーマネジメントシステム)」：家庭での電力使用量や太陽光発電システムの発電量等をパソコン・タブレット等で「見える化」し、効率的な電気の利用と節電を行うシステム

※4 外部電源から充電できるタイプのハイブリッド自動車(排気ガス等を出さない電気自動車のメリットと遠距離走行ができるハイブリッド自動車の長所を併せ持つ自動車です。)

**Q5-5** 地球温暖化防止行動に取り組みにくい理由は何ですか。現在活発に行動されている方も、取組スタート当初の頃を思い出して記入してください。(○は3つまで)

1. 具体的に何をしてよいかわからないから	5. 家族の協力が得られないから
2. なぜそれが(どのくらい)、地球温暖化防止に役立つかわからないから	6. 自分一人で頑張っても、社会全体でみるとほとんど変わらないと思うから
3. 我慢をして不自由な生活をするより、便利で快適な生活を送りたいから	7. 企業や行政が県民より先に行動を起こすべきだと思うから
4. この問題に余分なお金や時間をかけるのはいやだから	8. その他 ( )

## 2 食の安心・安全について

Q6-1 あなたは、日常生活で食品に不安をお持ちですか。(○は1つ)

1. 非常に不安	2. 少し不安	3. 不安はない
----------	---------	----------

Q6-2 あなたは食品について、どのようなことに不安をお持ちですか。  
いずれか1つを○で囲んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

	非常に不安	少し不安	不安はない	わからない
1. 細菌やウイルスなどによる食中毒	1	2	3	4
2. 農産物への農薬等の残留	1	2	3	4
3. 食品添加物の安全性	1	2	3	4
4. 輸入食品の安全性	1	2	3	4
5. 食品の産地表示の信頼性	1	2	3	4
6. 食品の期限表示の信頼性	1	2	3	4
7. アレルギー物質の含有	1	2	3	4
8. BSE (牛海綿状脳症)	1	2	3	4
9. 遺伝子組換え食品の安全性	1	2	3	4
10. ダイエット食品などのいわゆる健康食品の安全性	1	2	3	4
11. 放射性物質による汚染	1	2	3	4

Q6-3 あなたは、県民が安全で安心な食生活を送るために、「食品関連事業者 (生産者、製造・加工者、販売者)」、「消費者」、「県」は、それぞれどのような取組が必要だと思いますか。

(1) 食品関連事業者に望む取組 (○は2つまで)	
1. 法令遵守などの倫理意識の向上	4. 食品事故等が発生した場合の速やかな情報提供
2. 衛生管理の高度化や検査などの自主的な取組の推進	5. その他 ( )
3. 原産地や期限表示などの適正な表示の徹底	
(2) 消費者に必要な取組 (○は2つまで)	
1. 食の安心・安全に関する正しい情報の収集と知識の習得	4. 産地や工場見学等を通じた食品関連事業者との交流
2. 食品表示制度の理解と購入時における確認	5. その他 ( )
3. 見た目や値段より安全性の重視	
(3) 県に望む取組 (○は2つまで)	
1. 生産者や製造・加工者、販売者等に対する監視・指導の徹底	4. 食の安心・安全に関する正しい知識の普及と理解の促進
2. 食品に対する検査の徹底と結果の公表	5. その他 ( )
3. 食品の安全性等に関する正確で迅速な情報提供	

### 3 生物多様性について

Q7-1 あなたは、「生物多様性」の言葉の意味を知っていますか。(〇は1つ)

- |                        |             |
|------------------------|-------------|
| 1. 言葉の意味を知っている         | 3. 聞いたこともない |
| 2. 意味は知らないが言葉は聞いたことがある | 4. わからない    |

「生物多様性」とは、生き物たちの豊かな個性とつながりのことです。食料、木材、薬など、私たちが、日頃あたり前に利用しているものの多くは、生物多様性がもたらす恵みの上に成り立っています。

Q7-2 生物多様性を守っていくために、どのような取組が必要だと思いますか。(〇は3つまで)

- |   |                                |
|---|--------------------------------|
| 1. 絶滅のおそれのある野生動植物の保護                      | 8. 森・里・川・海の一体的な保全・再生           |
| 2. アライグマやブラックバス、アルゼンチンアリ等外来種による生態系等への影響防止 | 9. 環境保全型農業など生物に配慮した農林水産業の振興    |
| 3. 国立公園等の優れた自然環境の保全                       | 10. 産業活動や開発事業における野生生物や自然環境への配慮 |
| 4. エコツアーや自然観察会等の自然とふれあう機会の提供              | 11. 学校等での環境教育、環境学習の推進          |
| 5. イノシシやシカ等による農作物被害の防止など有害鳥獣対策            | 12. 県民への生物多様性に関する普及啓発          |
| 6. 豊かな森林づくりの推進                            | 13. 特に必要ない                     |
| 7. 里地里山、里海の保全・再生                          |                                |

### 4 食育について

Q8-1 「食育」とは、「食」をめぐる状況の変化に伴うさまざまな問題に対処し、その解決を目指した取組をいいます。あなたは、「食育」について関心がありますか。(〇は1つ)

- |                  |          |
|------------------|----------|
| 1. 関心がある         | 4. 関心がない |
| 2. どちらかといえば関心がある | 5. わからない |
| 3. どちらかといえば関心がない |          |

Q8-2 あなたは、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の予防や改善のために、適切な食事または定期的な運動を継続的に実践していますか。(〇は1つ)

- |                    |            |
|--------------------|------------|
| 1. 実践して、半年以上継続している | 3. 現在していない |
| 2. 実践しているが、半年未満である |            |

Q8-3 主食(ごはん、パン、麺など)・主菜(肉、魚、卵、大豆製品などを使ったメインの料理)、副菜(野菜、きのこ、いも、海藻などを使った小鉢・小皿の料理)を3つ揃えて食べることが1日2回以上あるのは、週に何日ありますか。(〇は1つ)

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 1. ほぼ毎日   | 3. 週に2~3日 |
| 2. 週に4~5日 | 4. ほとんどない |

**Q8-4** あなたは、日頃の健全な食生活を実践するため、どのような指針等を参考にしていますか。  
(○は1つ)

- |                              |               |
|------------------------------|---------------|
| 1. 食事バランスガイド (※1) や3色分類 (※2) | 3. 特に参考にしていない |
| 2. その他の指針等                   |               |

※1 「食事バランスガイド」：「何を」「どれだけ」食べたらよいかをわかりやすくコマで示したもの

※2 「3色分類」：食品の体内での主な働きを3つに分けて、主な食品を分類したもの

**Q8-5** 家族と同居している方のみお答えください。(○はそれぞれ1つずつ)

	ほとんど毎日	週に4~5日	週に2~3日	週に1日程度	ほとんどない
朝食を家族と一緒に食べることはどのくらいありますか	1	2	3	4	5
夕食を家族と一緒に食べることはどのくらいありますか	1	2	3	4	5

**Q8-6** 地域や所属コミュニティ (職場等を含む) での食事会等の機会があれば、あなたは参加したいと思いますか。(○は1つ)

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 1. とてもそう思う   | 4. あまりそう思わない |
| 2. そう思う      | 5. 全くそう思わない  |
| 3. どちらともいえない |              |

↓  
**【Q8-6で「1. とてもそう思う」又は「2. そう思う」と回答した方に】**

**Q8-7** あなたは、過去1年間に、地域や所属コミュニティでの食事会等に参加しましたか。  
(○は1つ)

- |         |            |
|---------|------------|
| 1. 参加した | 2. 参加していない |
|---------|------------|

**Q8-8** あなたは、郷土料理や伝統料理など、地域や家庭で受け継がれてきた料理や味、箸づかいなどの食べ方・作法を受け継いでいますか。(○は1つ)

- |            |             |
|------------|-------------|
| 1. 受け継いでいる | 2. 受け継いでいない |
|------------|-------------|

↓  
**【Q8-8で「1. 受け継いでいる」と回答した方に】**

**Q8-9** あなたは、郷土料理や伝統料理など、地域や家庭で受け継がれてきた料理や味、箸づかいなどの食べ方・作法を、地域や次世代 (子供や孫を含む) に対して伝えていますか。(○は1つ)

- |          |           |
|----------|-----------|
| 1. 伝えている | 2. 伝えていない |
|----------|-----------|

Q8-10 あなたは、噛み方、味わい方といった食べ方に関心がありますか。(〇は1つ)

- |                  |          |
|------------------|----------|
| 1. 関心がある         | 4. 関心がない |
| 2. どちらかといえば関心がある | 5. わからない |
| 3. どちらかといえば関心がない |          |

## 5 スポーツ活動の実施状況について

Q9-1 あなたは、過去1年間に、スポーツを行いましたか。(〇は1つ)

※「スポーツ」：陸上競技・水泳・野球・サッカー等の他、グラウンドゴルフ・インディアカ等のレクリエーションスポーツ、ハイキング・釣り等の野外活動及びウォーキング・軽い体操を含みます

1. スポーツをした

2. スポーツはしなかった

→Q9-4へ

【Q9-1で「1. スポーツをした」と回答した方に】

Q9-2 どれくらいの頻度でスポーツを行いましたか。(〇は1つ)

- |                          |                          |
|--------------------------|--------------------------|
| 1. 週に3日以上 (年150日を超える程度)  | 4. 3か月に1~2日程度 (年4~11日程度) |
| 2. 週に1~2日程度 (年51~150日程度) | 5. 年に1~3日程度              |
| 3. 月に1~3日程度 (年12~50日程度)  |                          |

Q9-3 スポーツを行った理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- |              |                |
|--------------|----------------|
| 1. 健康・体力づくり  | 6. 自己の記録や能力の向上 |
| 2. 楽しみ・気晴らし  | 7. 精神の修養や訓練    |
| 3. 運動不足解消    | 8. 地域交流の場への参加  |
| 4. 友人・仲間との交流 | 9. その他 ( )     |
| 5. 美容や肥満解消   |                |

【Q9-1で「2. スポーツはしなかった」と回答した方に】

Q9-4 スポーツを行わなかった理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- |                 |             |
|-----------------|-------------|
| 1. 仕事(家事・育児)が多忙 | 7. 場所や施設がない |
| 2. 体が弱い         | 8. 指導者がいない  |
| 3. 年を取った        | 9. 機会がない    |
| 4. スポーツは好きでない   | 10. その他 ( ) |
| 5. 仲間がいない       | 11. 特に理由はない |
| 6. お金が掛かる       |             |

## 6 文化芸術活動について

Q10-1 あなたは、過去1年間に、ホール・劇場、映画館、美術館、博物館などに直接出向いて、文化芸術を観覧・鑑賞しましたか。(〇は1つ)

※県外を含みます

1. 観覧・鑑賞をした

2. 観覧・鑑賞をしなかった

→Q10-3へ

【Q10-1で「1. 観覧・鑑賞をした」と回答した方に】

Q10-2 次に掲げる分野から観覧・鑑賞したものを選んでください。(〇はいくつでも)

- |                |                            |
|----------------|----------------------------|
| 1. クラシック音楽     | 10. 日本舞踊                   |
| 2. ポピュラー音楽     | 11. その他の舞踊                 |
| 3. 日本の伝統音楽     | 12. 映画                     |
| 4. その他の音楽      | 13. 絵画・写真・版画               |
| 5. オペラ         | 14. 陶芸・彫刻                  |
| 6. ミュージカル・現代演劇 | 15. その他の美術                 |
| 7. 能・歌舞伎などの演芸  | 16. 文芸                     |
| 8. その他の演芸      | 17. 生活文化 (生花、囲碁、盆栽など)      |
| 9. バレエ・モダンダンス  | 18. メディア芸術 (コンピュータグラフィックス) |

Q10-3 あなたは、過去1年間に、音楽、演劇、美術等を習ったり、演奏会への出演や展示会への出品などを行ったりした経験がありますか。(〇は1つ)

※県外を含みます

1. 参画した

2. 参画していない

→Q11-1へ

【Q10-3で「1. 参画した」と回答した方に】

Q10-4 次に掲げる分野から参画したものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)

※創作・表現活動のほか、体験活動や企画プロデュース、ボランティア等の支援活動を含みます。

- |                |                            |
|----------------|----------------------------|
| 1. クラシック音楽     | 10. 日本舞踊                   |
| 2. ポピュラー音楽     | 11. その他の舞踊                 |
| 3. 日本の伝統音楽     | 12. 映画                     |
| 4. その他の音楽      | 13. 絵画・写真・版画               |
| 5. オペラ         | 14. 陶芸・彫刻                  |
| 6. ミュージカル・現代演劇 | 15. その他の美術                 |
| 7. 能・歌舞伎などの演芸  | 16. 文芸                     |
| 8. その他の演芸      | 17. 生活文化 (生花、囲碁、盆栽など)      |
| 9. バレエ・モダンダンス  | 18. メディア芸術 (コンピュータグラフィックス) |

## 7 地産・地消の推進について

Q11-1 県内で生産された農林水産物を県内で消費する「地産・地消」についてご存じですか。  
(〇は1つ)

- |                                    |                         |
|------------------------------------|-------------------------|
| 1. よく知っており、意識して県産農林水産物を購入するようにしている | 3. 言葉を聞いたことがあるが、内容は知らない |
| 2. 知っているが、買い物の際には特に意識していない         | 4. 初めて聞いた言葉である          |

Q11-2 県産農林水産物等の需要拡大を進めるため、味や品質に優れる「やまぐちブランド」の育成に取り組んでおり、現在、「萩たまげなす」や「やまぐちのあまだい」など70商品以上が登録されています。  
あなたは、この「やまぐちブランド」をご存じですか。(〇は1つ)

- |          |                         |                |
|----------|-------------------------|----------------|
| 1. 知っている | 2. 言葉を聞いたことがあるが、内容は知らない | 3. 初めて聞いた言葉である |
|----------|-------------------------|----------------|

Q11-3 あなたは、県産農林水産物にどのようなことを期待しますか。(〇はいくつでも)

- |              |               |
|--------------|---------------|
| 1. 安全性の高さ    | 5. 生産者・生産地の表示 |
| 2. 新鮮さ・品質の良さ | 6. その他 ( )    |
| 3. 価格の安さ     |               |
| 4. 種類の多さ     |               |

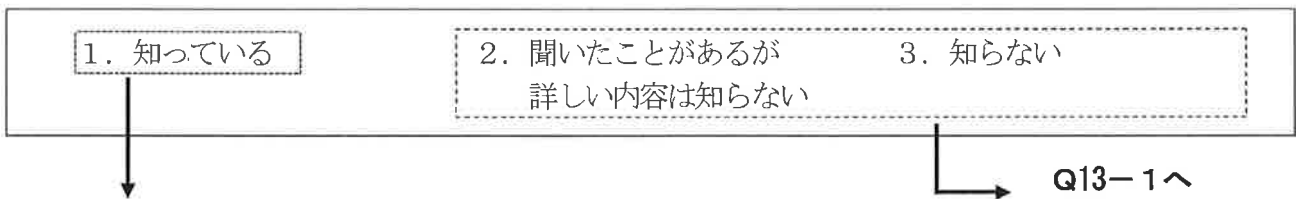
## 8 「やまぐち森林づくり県民税」について

Q12-1 近年、森林の荒廃が問題となっていますが、あなたは、森林の持っているどのような働きをご存じですか。(〇はいくつでも)

- |                                  |                                |
|----------------------------------|--------------------------------|
| 1. 水を蓄える働き                       | 6. 防風や防音など、快適な生活環境をつくる働き       |
| 2. 洪水や土砂の流出を防ぐ働き                 | 7. 緑豊かな美しい景観をつくる働き             |
| 3. 二酸化炭素などを吸収し、地球温暖化を防止する働き      | 8. 木材やきのこなど、生活に欠かせない林産物を生み出す働き |
| 4. 鳥や植物など、さまざまな野生動植物の生息の場としての働き  | 9. その他 ( )                     |
| 5. レクリエーションの場などの提供や、いやしを与えてくれる働き | 10. 知らない                       |

Q12-2 山口県では、荒廃した森林の再生を図るため、平成17年度から「やまぐち森林づくり県民税」を導入しました。

あなたは、この「やまぐち森林づくり県民税」をご存じですか。(〇は1つ)



【Q12-2で「1. 知っている」と回答した方に】

Q12-3 「やまぐち森林づくり県民税」で行っている事業のうち、どの事業の内容をご存じですか。(〇はいくつでも)

- |                                   |   |
|-----------------------------------|---|
| 1. 森林機能回復事業 (荒廃したスギ・ヒノキ人工林の一部の伐採) | 3. 地域が育む豊かな森林づくり推進事業 (市町等が独自に取り組む多様な森林整備への支援) |
| 2. 繁茂竹林整備事業 (繁茂した竹林の伐採)           | 4. 森林環境活動サポート事業 (ボランティア団体等への支援)               |
|                                   | 5. 事業の内容は知らない                                 |



## 9 三世同居・近居について

Q13-1 あなたにとって、理想の住まい方とは、どのようなものですか。(〇は1つ)

- |                                 |                                    |
|---------------------------------|------------------------------------|
| 1. ひとり暮らし                       | 6. 親・子ども・父方の祖父母(夫の親)の三世<br>代世帯(同居) |
| 2. 夫婦のみの二人暮らし                   | 7. 親・子ども・母方の祖父母(妻の親)の三世<br>代世帯(同居) |
| 3. 親と子どもの世帯で、祖父母とは離れて居<br>住     | 8. その他( )                          |
| 4. 親と子どもの世帯で、父方の祖父母(夫の<br>親)と近居 | 9. わからない                           |
| 5. 親と子どもの世帯で、母方の祖父母(妻の親)<br>と近居 |                                    |

※この設問での「近居」とは、親と子どもの世帯と祖父母の世帯とが同一小学校区内又は直線距離2km以内に居住していることとしています。

Q13-2 子どもが小学校終了前までの間、祖父母が、育児や家事の手助けをすることが望ましいですか。(〇は1つ)

- |              |               |
|--------------|---------------|
| 1. とてもそう思う   | 4. あまりそう思わない  |
| 2. ややそう思う    | 5. まったくそう思わない |
| 3. どちらともいえない | 6. わからない      |

Q13-3 祖父母に期待する手助けについてお答えください。  
(祖父、祖母それぞれで〇は3つまで)

	祖父	祖母
1. 子どもの話や遊び相手をする	1	2
2. 子どもに自分の経験や知恵を伝える	1	2
3. 日常生活上のしつけをする	1	2
4. 食事の用意	1	2
5. 子どもが病気の時、病院に連れて行ったり看病したりする	1	2
6. 保育所・幼稚園等(日中預けている場所)の送り迎えをする	1	2
7. 子どもを入浴させる	1	2
8. 教育費以外の経済的支援をする(おもちゃ、洋服、外食、旅行などのレジャー等)	1	2
9. 教育費の支援をする	1	2
10. その他( )	1	2

**【小学校終了前の子どもがいる世帯の方に】**

**Q13-4** あなたの現在の住まい方についてお答えください。(〇は1つ)

1. 親と子どもの世帯で、祖父母とは離れて居住	4. 親・子ども・父方の祖父母(夫の親)の三世帯世帯(同居)
2. 親と子どもの世帯で、父方の祖父母(夫の親)と同居	5. 親・子ども・母方の祖父母(妻の親)の三世帯世帯(同居)
3. 親と子どもの世帯で、母方の祖父母(妻の親)と同居	6. その他( )

**【小学校終了前の子どもがいる世帯の方に】**

**Q13-5** 祖父母にしてもらっている手助けについてお答えください。  
(祖父、祖母それぞれで〇は3つまで)

	祖父	祖母
1. 子どもの話や遊び相手をする	1	2
2. 子どもに自分の経験や知恵を伝える	1	2
3. 日常生活上のしつけをする	1	2
4. 食事の用意	1	2
5. 子どもが病気の時、病院に連れて行ったり看病したりする	1	2
6. 保育所・幼稚園等(日中預けている場所)の送り迎えをする	1	2
7. 子どもを入浴させる	1	2
8. 教育費以外の経済的支援をする(おもちゃ、洋服、外食、旅行などのレジャー等)	1	2
9. 教育費の支援をする	1	2
10. その他( )	1	2

## 10 コミュニティ・スクールについて

Q14-1 あなたがお住まいの地域と地域にある学校（小学校、中学校いずれについてでも可）との関係について、あなたはどの程度そう思いますか。そう思う程度を教えてください。

（〇はそれぞれ1つずつ）

	そう 思う	ややそ う思う	あまり そう思 わない	そう思 わない	わか ら ない
1. 学校では、地域人材を活用した授業を行っている （例：ボランティアによる授業補助等）	1	2	3	4	5
2. 学校は、学校の活動や取組を学校だよりやホームページで地域住民に知らせている	1	2	3	4	5
3. 学校は、地域の意見やニーズを反映する仕組みを持っている	1	2	3	4	5
4. 学校の教職員は親しみやすい	1	2	3	4	5
5. 学校には、地域住民と一緒に活動する機会がある	1	2	3	4	5
6. 学校は、地域行事に協力している	1	2	3	4	5
7. 学校は、特に力を入れることを決めて、子どもの教育を行っている	1	2	3	4	5
8. 地域住民が、学校の環境整備に関わっている	1	2	3	4	5
9. 地域住民は、登下校の児童生徒を見守る活動に積極的に関わっている	1	2	3	4	5
10. 地域住民が、学校行事に積極的に参加している	1	2	3	4	5
11. 地域が学校に関わると、学校の教育が充実する	1	2	3	4	5
12. 地域住民が、様々な形で学校に関わることにより、地域の活性化が図られている	1	2	3	4	5
13. 学校を良くすることは、地域を良くすることにつながる	1	2	3	4	5

Q14-2 山口県では、コミュニティ・スクールを核とした地域とともにある学校づくりを推進しています。あなたは、この「コミュニティ・スクール」をご存知ですか。（〇は1つ）

1. 知っている	2. 知らない
----------	---------

裏面にも、おたずねがございますので、ご記入をお願いします。

**最後に、あなたご自身のことについておたずねします。**

**F 1** あなたの性別は。

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

**F 2** あなたの年代は。

- |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 20～29歳 | 3. 40～49歳 | 5. 60～69歳 |
| 2. 30～39歳 | 4. 50～59歳 | 6. 70歳以上  |

**F 3** あなたの職業は。(〇は主なものに1つ)

{	自営の方	1. 農林漁業 (家族従業者を含む)	6. 主婦・主夫
	2. 商工サービス業 (家族従業者を含む)・自由業	7. 学生	
{	雇用されている方	3. 管理職	8. 無職
	4. 事務職・専門技術職 (事務員、技師、研究者、 医師・看護師、教員など)		
	5. 技能職・労務職 (工員、店員、消防士、運転士 など)		

**F 4** あなたの家族構成は。(〇は1つ)

- |                                    |                  |
|------------------------------------|------------------|
| 1. 1人世帯                            | 4. 親と子どもと孫 (3世代) |
| 2. 夫婦のみ (1世代)                      | 5. その他 ( )       |
| 3. 自分 (たち) と子ども、または親と自分 (たち) (2世代) |                  |

**F 5** 山口県にお住まいになって通算何年になりますか。(〇は1つ)

- |           |             |             |
|-----------|-------------|-------------|
| 1. 3年未満   | 3. 5～10年未満  | 5. 15～20年未満 |
| 2. 3～5年未満 | 4. 10～15年未満 | 6. 20年以上    |

**F 6** あなたのお住まいはどちらですか。(〇は1つ)

- |          |         |            |         |
|----------|---------|------------|---------|
| 1. 岩国市   | 6. 田布施町 | 11. 防府市    | 16. 下関市 |
| 2. 和木町   | 7. 平生町  | 12. 山口市    | 17. 萩市  |
| 3. 柳井市   | 8. 光市   | 13. 宇部市    | 18. 長門市 |
| 4. 周防大島町 | 9. 下松市  | 14. 美祢市    | 19. 阿武町 |
| 5. 上関町   | 10. 周南市 | 15. 山陽小野田市 |         |

**本調査へご協力いただき、大変ありがとうございました。**

**ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒 (切手不要) により、6月27日(月)までにご投かんください。**